

Voices ー町の声ー

※11月以降にまちづくりレターでいただいたご意見などを掲載しています



●村形邸の保存に関して

以前に「議会だより」で紹介していた元町にある村形邸を保存するの事ですが、反対します。

- ①経費、維持費が多くなる
- ②東根の古い物の展示だと一度見たら誰も見ない等、以上のことから無駄だと思えます。

(70歳代・男性)

お答えします

村形邸の保存につきましては現在議論を重ねている最中であり、まだ正式な結論は出ていません。

入植当時、山形県から第陣としてこの地に入られた13戸の方々が建てられ住まわれていた建物は時代の流れとともに次々と姿を消しており、現在残されているのが村形家の建物のみとなっています。

この建物は、本町において開拓の歴史を語り継ぐ貴重な歴史遺産であり、町民に歴史を重んじる意識を高めてもらうことや、開拓時の生活、労苦を肌で感じてもらうことなどを目的として、

町が建物の寄贈を受け、永く保存・活用したいと考えています。

利用方法につきましては、ご意見いただいたとおり、資料を展示するだけでは利用も少なく、費用対効果の面から見てもみなさまにご理解いただけないものと考えております。

建物の活用方法については今後の議論となりますが、教育委員会としては多くの町民の方に活用していただける施設にしたいと考えております。

そのため、場所については般住宅の隣接地は好ましくないと考えており、町有地の中で、住民が集まりやすく、且つ活用しやすい場所に移設する方向で進めたいと考えています。

いずれにいたしましても、村形邸は、先人の労苦を偲び、その歴史を後世に伝えていく上で非常に価値がある建物であるという認識のもと、一度解体・保管をし、その後、みなさまのご意見をいただきながら活用方法について検討してまいりたいと考えておりますので、引き続きご意見を賜りますようお願いいたします。

(社会教育課社会教育係)

●リバーサイドパークゴルフ場の駐車場について

健康維持のため、サホロリバーサイドパークゴルフ場を利用させていただいていますが、若い頃は苦労を感じなかった駐車場からの階段の昇り降りが年を取ったことで最近苦痛になってきました。

できましたら、大会やイベントなどがない平日は、階段下までの車の乗り入れ（駐車）をできるようにしていただければ、行く回数も増えるかなと思っています。

それから、他町村のことですが、パークゴルフ場の入場料金無料化が進んでいるようです。利用者減などにより、人件費が出ないなどの理由もあるようですが、当町における無料化の考えはないでしょうか。

(60歳代男性)

お答えします

階段下のスペースは、車2〜3台は駐車できるかもしれませんが、来場されているみんなが駐車できるスペースは確保できず、必ずしも体の悪い方が駐車できる保証はありません。

満車の際は戻らなければなりません。また、下に降りる通路は本来交互通行を考える必要がないため、車同士のスレ違いは難しい状況です。

また、下に駐車できる方を制限する方法も考えられますが、例えば「身障

者用」と制限した場合、結局ほとんどの方は停められない駐車場になります。

「体の不自由な方用」と制限した場合は、不自由度合いを判断できないため自己申告になるので、結果、多くの方が駐車に来てしまい、いつも満車で駐車できない状況が生まれてしまいます。

スロープ通路を付けることも検討しましたが、登山道のようにつづら折にしなければならず、その距離もかなりの長さになり、設置してもかえって不便なものとなることが予想されます。

そのほか、場内の安全も確保する必要がありますが、色々考えてはいますが、現状では不特定の車の乗り入れは遠慮いただきたいと思います。

また、パークゴルフ場の無料化ですが、非常に利用が少ないことから屈足レイクサイドパークゴルフ場について検討しています。サホロリバーサイドパークゴルフ場は、現在無料化はまだ考えていません。

(社会教育課社会体育係)

広報モニターからの声

広報モニターさんから「広報しんとく12月号」を読んだ感想・ご意見をいただきましたので、その内容をお知らせします。

- ▼子ども議会は素晴らしい。
- ▼手話企画が貧相なのが寂しいです。

町長室から こんにちは

新得町長 浜田正利

新年明けましておめでとうございます。

皆さまには輝かしい新年を迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年の出来事が新年以降「皆さんの生活にどんな影響が出てくるのか」を考えていることを2点報告します。
1点目は、昨年12月12日に2020年から実施する世界全体の温暖化対策のために「パリ協定」が採択されました。温室効果ガスへの対策が必要との認識のもと1997年に採択された京都議定書以来18年ぶりに見直しが行われ、条約加盟196カ国・地域が一緒に取り組んでいくことを決めたものです。その結果、今まで以上の省エネが求められ、特に産業界は相当の努力が必要になると考えています。新得町としては省エネ対策はもちろんですが、維持されていらない山林を購入して植林をし温室効果ガスを吸収することや、再生エネ



短歌

新得短歌会

ストープの燃える音聴き語り合う
やさしき夫婦に母ごころ知る 高橋 幸子

静寂の中に身ををく悉無く
今歳の瀬を刻みつつゆく 小関 白潮

ほろかくワインの集いひとの輪よ
きつと繋がる郷土の明日へ 中井由利子

病室のベッドの上で夢をみる
「ばやぶさ」もスイングバイして 菊地 康雄

二百人の得がたき舞台に客席の
湧きあぐチャリティー暮れ一夜さ 小野 洋子

寄せてくる波のごとくに湧いて来し
思案は無限の音色奏でる 斎藤美代子

冬の友甘くて酸っぱいみかん色
最後の一粒裏切られても 岡田御狸裸

撒飛ばし白石の吟に斬鉄拳
なぜか舞台上に紙吹雪舞う 樋口かおり

俳句

新得俳句同好会

小春日や高層マンション天日干し 片桐 波月

父母の遺影に語りす掃う 八木 育子

日中の暖房住せと十勝晴 袴田ゆき男

親心うとまれつつも年用愈 高橋 民女

遣り残すことの多かり年詰まる 月井 悠峰

別姓の強まる個性クリスマス 大崎かずお

昭和に生き米寿を迎え雪清し 斎藤 青苔

樹氷林自然大きな展覧会 中島 土方